

# 新城市が「産後ケア事業」拡充

## 日帰りに加え 産後の母子の心身など守る 宿泊型を追加

来月スタート

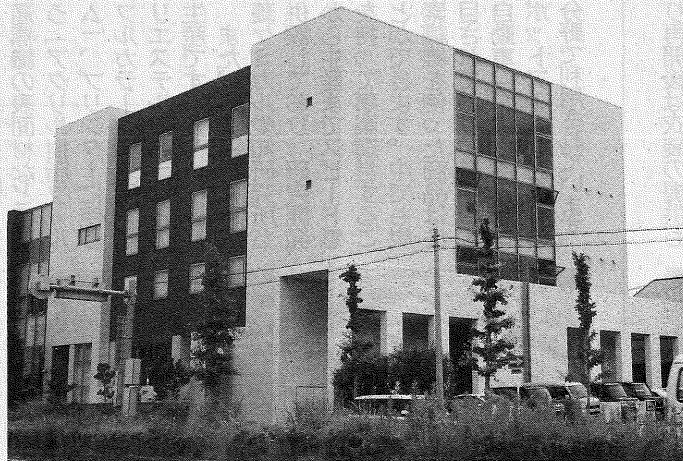
新城市は、産後の母親の心身ケアや育児を支援する「産後ケア事業」を拡充する。従来の「日帰り型」に加え、7月から「母子が泊まってケアを受ける「宿泊型」を「しんしろ助産所」(長篠)と、「小石マタニティクリニック」(豊橋市つつじが丘2)で実施する。新型コロナウイルス対策の一環。

産後に家族から家事や育児など支援が受けられなかったり、育児疲れがあったりする母親と生後6カ月未満の赤ちゃんを対象に、2018年8月から「しんしろ助産所」で日帰り型の支援をしている。今回、宿泊型を導入するのは、コロナで早帰り出産ができないことなどを考慮した。助産所だけでなく、小石マタニティクリニックに業務委託し、生後4カ月未満児と母親

を集中的にケアする。利用日数は宿泊、日帰りとも最大7日間。支援

ユニフォームのことなら  
豊橋市前田中町2の14  
佐々木繊維株式会社  
0532-534141

内容は母親の体と心の休養、乳房の管理、赤ちゃんの沐浴(もくよく)、育児相談。利用料は宿泊型の小石マタニティクリニックは1泊2日960



新城市が宿泊型の産後ケア事業を委託する小石マタニティクリニック=豊橋市つつじが丘2で

0円、しんしろ助産所は24時間4000円。申請と問い合わせは新城市児童養育支援室(0536・22・9918)へ。  
【安藤聡】